令和７年度高山市決算「宿泊税の充当（使途）について」

飛騨高山の観光の強みを、市のまちづくり全般に波及させ、住んでよし、訪れてよしの持続可能な地域づくりをすすめるため、観光振興事業、環境保全事業、文化振興事業、危機管理事業、組織運営事業及び賦課徴収に係る経費に活用します。

令和７年度宿泊税収入決算額　１６１，２３５円（Ｒ７.１０～Ｒ８.２課税分）　（単位：千円）

No.	区分	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当課
1	観光振興事業	誘客プロモーション推進事業費	観光イベント開催支援（支所地域の観光振興ほか）	１１，３７５	１０，０００	観光課
2		自然公園管理事業費	登山道の維持補修（協議会負担金の増額）	５００	５００	環境政策課
3		観光推進事業費	旅行者安全安心対策、ワンストップ医療相談窓口、各種協議会負担金ほか	１３，３７５	２，９３５	観光課
4	環境保全事業	都市計画推進事業費	車輌流入抑制事業	１０，５００	９，０００	都市計画課
5		公園管理事業費	北山公園公衆トイレ改修工事	２５，０００	２２，０００	都市計画課
6	文化振興事業	市内遺跡発掘調査事業費	高山城跡の保存活用に向けた調査	６６０	５００	文化財課
7	危機管理事業	災害対策事業費	防災意識啓発事業	５５０	３００	危機管理課
8	組織運営事業	誘客プロモーション推進事業費	観光協会運営費補助金（支所地域の観光振興ほか）	７，２５０	６，０００	観光課
9			観光地域づくり推進事業補助金（TAKAYAMA STYLE、観光地域づくり組織の人件費ほか）	９７，５００	９０，０００	観光課
10	徴収経費	賦課徴収事業費	賦課徴収に係る経費（人件費）	３，２９４	３，０００	税務課
11			宿泊税システム整備費補助金	２４，４４０	１７，０００	税務課
合　計				１９４，４４４	１６１，２３５	